



# つきだての味 楽しくみんなで

12月1日(日) 島田小学校もちつき大会より

広 報

# わししま

2003 **1** January

2003年(平成15年) 1月1日発行 No.353

## 広 報 わ し ま

平成15年1月1日発行 353  
 発行: 和島村役場  
 編集: 企画観光課  
 〒949-4511  
 新潟県三島郡和島村大字小島谷3434-4  
 TEL: 0258(74)3111  
 FAX: 0258(74)2791  
 http://www.vill.washima.niigata.jp  
 E-mail: w-kikaku@lily.ocn.ne.jp

## 年金4コマ劇場

### 井の中の蛙、大海を知らず



国民年金の未加入者・未納者は全体の約5%。95%の国民はきちんと保険料を払ったり手続きをしており、一部の報道でいわれる「空洞化」はありません。将来、無年金をなってしまう人がでないよう、国としては徹底して保険料納付を働きかけていきます。

和島村の人口と世帯数  
 人 口 5,150人(-3人)  
 男 2,493人(-5人)  
 女 2,657人(+2人)  
 世帯数 1,314戸(±0戸)  
 11月末現在・( )内は前月比

1月の広報カレンダー		16 (木)
1 (水)	元日	17 (金)
2 (木)		18 (土)
3 (金)		19 (日)
4 (土)		20 (月)
5 (日)	○消防出初式	21 (火)
6 (月)	○官庁御用始め	22 (水)
7 (火)	○心配ごと相談	23 (木)
8 (水)	○配食サービス	24 (金)
9 (木)		25 (土)
10 (金)		26 (日)
11 (土)		27 (月)
12 (日)		28 (火)
13 (月)	成人の日	29 (水)
14 (火)	○心配ごと相談	30 (木)
15 (水)	○配食サービス	31 (金)

## 編集者のつぶやき

新年明けましておめでとうございます。本年も『広報わししま』ともどもご支援とご協力をお願い申し上げます。▶新年が来る前に和島村では大雪に襲われてしまいました。10日の夜に慌ててスタッドレスタイヤに変えた人も多かったのではないのでしょうか。11日になっても雪は降り止まず、広報で取り上げることを決意。取材に飛び出しました。雪道運転初体験の編集者としては、恐怖の連続でしたが、なんとか無事に取材を終えることができました。▶さて「一年の計は元旦にあり」と言います。編集者も、いろいろ目標を考えていますが、なによりも健康であることが一番大切なことなのかもしれませんね。

# 年頭のご挨拶

和島村長 久須美 逸郎



新年あけましておめでとござ  
います。

皆様方におかれましてはご家族  
お揃いで希望に満ちた輝かしい新  
年をお迎えのこと心からお喜び  
を申し上げます。

旧年中は村政の推進に對しまし  
てご指導・ご鞭撻を賜りましたこ  
とに、衷心より厚く感謝を申し上  
げる次第であります。

昨年は、北朝鮮拉致問題の急展  
開が国民の一大関心事となりまし  
た。非日常的な国家犯罪に對して  
改めて国民の一人といたしまして  
憤りを感じるとともに子供を含め  
た被害者の皆様の日本での幸福な  
生活が一日も早く保障されますよ  
う問題の早期解決を熱望するもの  
であります。

社会経済情勢に目を転じます  
と、政府の様々な政策努力にもか  
かわらず、日本経済の長期低迷は  
益々深刻化し、企業の国際競争力  
の低下、財政赤字の拡大、企業の  
累積債務の肥大化、雇用情勢の悪  
化等、私たちを取り巻く社会経済

取り組んでいく所存であります。

国は、長期に渡る景気の低迷を  
起因とする税収の落ち込みによ  
り、あらゆる制度・システムの見  
直し・再構築に必死となっており  
ます。市町村におきましても極め  
て硬直化した財政状況をはじめ、  
少子高齢化の進行、環境問題、さ  
らには住民の価値観や生活様式の

環境は今まで経験したことがない  
ような危機的状況を呈してきてお  
ります。こうした危機の克服、国  
民経済の再生・復活はまさに構造  
改革の成否にかかっているとし  
て、政府においては矢継ぎ早に各  
種政策が打ち出されております  
が、その取り組みは遅々として進  
まず国民の間に閉塞感が広まって  
きております。

このような状況の中で、今のま  
までは国・地方ともに破綻をまぬ  
がれないとしてこれまでの制度の  
部分的修正や小手先の改革ではな  
く、「国のあり方」そのものを根  
本的に見直さなければならぬと  
して、さらに強力に市町村合併を  
推進する姿勢を示しております。

これに對する形で当事者であ  
ります全国の市町村におきまして  
も今まさに市町村合併の是非とそ  
の枠組みについて風雲急を告げる  
形で議論されておるところであ  
り、期限とされる平成十七年三月  
までのタイムリミットに間に合わ  
せるべく、作業が進められている

多様な様々な分野における構造  
的变化への対応が求められており  
ます。

このような時代の大きな転換期  
に際して、地方自治体の市町村長  
という立場の重さを今更ながら痛  
感するとともに、毅然とした態度  
で各種課題に對しまして真正面か  
ら立ち向かっていく所存でありま

とところであります。

当和島村におきましては、昨年  
一月に第一回目の集落説明会を実  
施し、県から示された合併パター  
ンを基本とした中で関係町村と検  
討を重ね、途中三島町が抜けまし  
たが、六月に任意協議会を立ち上  
げたところであります。任意協議  
会におきましては、住民代表の皆  
様のご参加をいただき、様々な視  
点からのご意見を吸い上げる形で  
検討を重ねてきております。

十月に各町村一ヶ所ずつの住民  
対話集会を実施し、その後十一月  
にはさらに会場を増やしまして村  
内七回の地区別集会を実施いたし  
ました。

今後につきましては、一月下旬  
から二月上旬にかけて、合併後の具  
体的ビジョン等をお示ししながら  
住民の皆様と再度の対話集会を開  
催させていただき、その後の住民  
意向調査を踏まえた中で合併につ  
いての枠組み・方向性をなんとし  
ても年度内に決定させて頂きたい  
と思っております。

す。

若い世代の人たちが、自分の生  
まれ育ったこの村に住み続けたい、  
住んでいて良かったと思えるよ  
うな自信と誇りに満ちた村であ  
り続けられるよう、今後も粉骨碎  
身努力して参る所存でありますの  
で、年頭にあたり、皆様方より  
一層のご指導・ご鞭撻をお願い申

周辺市町村の状況も刻一刻と変  
化し、予断を許さない状況が続く  
ものと思われませんが、タイムリミ  
ットも迫ってきております。国は  
「ない袖は振れない」と強固な姿  
勢で市町村の貴重な財源でありま  
す地方交付税を削減する姿勢を崩  
しておりません。個人といたしま  
しては、今のこのままの姿で生き  
残れるものならば、未来永劫和島  
村の存続を願うものであります

が、行政の責任ある立場のものと  
いたしましては、この市町村合併  
は避けては通れない大きな問題と  
して是非住民の皆様のご理解をい  
ただし、有利にまとめて参りたい  
と念じているところであります。

また、昨年十一月に村内各地で  
発生いたしました豪雨災害につき  
ましては、県の関係機関の協力を  
いただきながら復旧を急いでいる  
ところであります。

昨年は、「週学校五日制」の初  
年度でもありましたが、行政・地  
域住民が一体となって各種対策に  
ご協力いただき、新しい形での地  
域活動が芽生えた年でもありまし  
た。暗い話題の多い中で、未来に  
希望を与えてくれる明るい可能性  
としてうれしく思っている次第で  
あります。

さて、新年度に向けた予算編成  
時期を迎えておりますが、財政状  
況を取り巻く諸環境は大変厳しい  
状況が続いております。しかしな

がら、住民の皆様に対するサービ  
スの低下は絶対許されるものでは  
ないと心得、職員と一丸となって  
英知を尽くし、対処対応を図って  
参る所存であります。

特に、小学校統合問題とそれに  
伴います予算につきましては、何  
といたしましてはその早期実現を  
めざすため、必要な財源確保に努  
めて参る覚悟であります。

また、大変長期間に渡り、沿線  
住民の皆様にご迷惑をお掛けして  
参りました国道一六号バイパス  
工事がようやく完了の目途がた  
ち、平成十五年度中の開通見込み  
との情報を得ております。騒音振  
動問題の解消を期待するとともに  
に、国土交通省と協議を重ね整備  
を進めて参りました「道の駅」が、  
新たな村の表玄関として、今後村  
の活性化の起爆剤となるようその  
内容の充実に努めて参りたいと思  
っております。

さらに、平成五年より県営事業  
として進められてきました大区画  
ほ場整備（桐島・桐原地区）事業  
の主たる面整備が完了し、これに  
続く第二弾といたしまして、今年  
度保内地区のほ場整備事業に着手  
いたしました。

農業を取り巻く諸環境は依然と  
して厳しさを増しておりますが、  
わが村の基幹産業であります農業  
施策に對しましては、なんといた  
しましてもこれを守り抜く気概で



# 新年のごあいさつ

和島村議会議長 倉部 昭一



村民の皆様、新年明けましてお  
めでとご御座居ます。皆様方には  
御家族ともども素晴らしい新年を  
迎えられたことと御慶び申し上げ  
ます。

使い古された言葉ではありません  
が、「一年の計は元旦にあり」と言  
われまます様に、年が新たまるとい  
う節目にじっくりと現在の状況を  
振り返りながら、新年の計画を立て  
ることは誠に重大なことと考え  
ます。昨年は北朝鮮に依る拉致問  
題、牛海綿状脳症（B・S・E）  
対策の国産牛肉の買取り制度を悪

用した牛肉偽装事件の発覚からな  
る消費者の「食」に対する不信任感、  
無認可農薬使用による農作物への  
影響、長引く不況から脱し得ない  
経済の状況、十月から十一月にか  
けての異常気象の影響から長雨に  
より各地に被害を被り、我が村で  
も地すべり、土砂崩壊が発生した  
ところでもあります。誠に激動の一  
年で国の内外では思いもよらぬ重  
大な出来事が発生し、それらがそ  
のまま私共の生活の周辺まで影響  
を及ぼした一年だったと感じてお  
ります。

そうした世の中の動向を素早く  
感じると共に、皆様方の声を的確  
に村政に反映させてゆく事が私共  
の責務と考えております。さらに  
新しい年を迎え議員一同、最大限  
の努力をしてゆく所存でありま  
す。

和島村におきましては、永年の  
懸案でありました和島バイパスも  
平成十五年度内には全線開通の見  
通しとなり、沿線の皆様方の思い  
がようやく実る年となります。

又、基幹産業であります農業を  
取り巻く環境は依然として厳しい

状況ではあります。二十一世紀  
県営ほ場整備事業も本換地作業に  
入り、十二年度より着手しました  
保内地区ほ場整備事業（担い手育  
成基盤整備事業）も始動し、農地  
の集積による大規模経営や、機械  
利用組合（集落営農）による低コ  
スト化等、新たな農業経営の構築  
が進みつつあるところで、少  
子化が進む中、計画されておりま  
す両小学校の統合に鑑み、その用  
地問題につきましては昨年の部落  
への説明会を踏まえて新たな候補  
地を選定する事となっております。

又、十二年度に新潟県より示さ  
れた、市町村合併の枠組みを基に  
進められております合併問題につ  
きましては、昨年三月議会に於い  
て合併調査特別委員会を設置する  
と共に、現在進めております三町  
村に依る全議員検討会を立ち上  
げ、各分科会で議論を重ねてゆく

とこでありますし、昨年六月末に  
は三町村に依る任意協議会も発足  
し、昨年末には三町村で合併した  
場合の将来構想も提示の運びとな  
り、村民の皆様方には本年も早い  
うちに部落説明会でその計画案が  
提示されることとなっております。  
私共はこれらを十分踏まえなが  
ら、村民の皆様方がその村に住  
んで良かったと実感し、他町村の  
皆様方は非とも住んでみたいと思  
われる様な「村づくり」「地域づ  
くり」となる様に議員一同一丸と  
なり邁進する所存であります。

最後に、皆様方には素晴らしい  
年明けにあたり、一層の御支援と  
御指導をお願い申し上げますと共  
に、皆様方の御多幸、御健勝をお  
祈り申し上げ新年のごあいさつと  
させていただきます。

# 明るい家庭づくり運動作文

和島村青少年育成村民会議  
和島村教育委員会

## だいじなおじいちゃん



桐島小1年 おおや さやか

げん気だったおじいちゃんが七月十六日に入いんすることになりました。はじめは、びっくりしました。日曜日には、みんなでびょういんに見まいにいきました。おじいちゃんはとてもつらそうでした。

手じゅつは、八月九日でした。しんせきの人やおばあちゃんとおかあさんとおじいさんとおねえちゃんとおわたしでいきました。手じゅつがおわってへやにかえってきたときは、てんてきがいっぱいぶらさげてあったのでびっくりしました。

八月二十八日に、おじいちゃんがたいいんしました。とつてもうれしかったです。たいいんしてきてからは、おじいちゃんげん気になりました。ごはんもよくたべれるようになりました。わたしが、がっこうからかえつてくると、「オセロをしよう。」と、こえをかけてくれます。うみにもつれてつてくれました。いっしょにあそんでくれるぐらいにげん気になりました。

「おじいちゃん、はやくげん気になってね。」とつるをおつてもつていきました。おじいちゃんは、とてもうれしそうでした。

おじいちゃんがたいいんするのがまだだったら、あたしたち、かぞくぜんいんがつかうなつているとおもいます。やっぱり、かぞくぜんいんがげん気になつていまして。



## 楽しかったげいのひびび

桐島小2年 早川 拓哉

ぼくは、お母さんとお兄ちゃんといっしょに村のげいのひびびよう会に行きました。

ぼくは、十月に入ってから、中おうや新田の人たちといっしょにはつびょうのれんしゅうをしました。お母さんとお兄ちゃんは入学しきのかんばんをもつやくです。ぼくはダンボールで作った家をステージにおくかかりです。しゅう字を教えるタカ子先生が、おく場しよをきめてくれました。ぼくは、「はこべそうだな」と思いました。

げいのひびびびよう会の日になりました。ぼくはお母さんとお兄ちゃんといっしょに村のげいのひびびよう会に行きました。

たくさんの方がきていました。お年よりの人が、ギターをひいていました。テレビのCMで聞いたことのあるうたでした。おもしろかったです。お兄ちゃんたちは「おじいちゃんがんばれ。」



## お父さんとお母さんのごんご

島田小2年 山口 えりか

わたしのお父さんのしごとは、おさけを作ることです。お父さんは、毎日七時三十分にかえります。たまたま会社

にとまることもあります。とまって、お父さんのおさけをまもっています。休みは、たまたましかありません。土曜日や



## 大すきなはたけごんご

島田小1年 はらその まゆこ

気で、いえにいないとさびしいです。いっしょにあそんでくれるやさしいおじいちゃんが大すきです。

「せっかく、げん気になったおじいちゃんなんだから、もういっしょにいってね。」

わたしのいえは、六人かぞくです。おじいちゃんは、石やです。いっしょに「おきやくさんと、おはなしをしたり、おはかをつくつたりしてとてもたいへんそうです。おとうさんは、バスのおんてんしゆなのでよくおそくまではたいていて、なかなかあそべませんが、おやすみの日は、ランプで手じなをしてあそんでくれます。おかあさんは、まい日かいいいっていいるけどおやすみの日は、いっしょにあそんでくれたり、ごはんをつくつたり、ハムスターのおうちをおそうじしたりしてくれます。おばあちゃんは、いえのおしごとをしたり、はたけしごとをしたりしていつもいそがしそうです。

おとうとは、ほいくしよにいていて、とても元気です。おとうとは、よく、けんかもします。「どちらかが、がまんすれば、なかくあそべるよ。」といわれます。にげんは、がまん、へんじと、ありがたうがたいじだと、よくいわれます。

六月のころ、天気の良い日に、たまねぎとりを、つたいました。土の中

「おはなを作つたりせんたくをしたりしていつもいそがしそうです。お母さんの手をさわるとさびさびしています。わたしは、お母さんに「おかあさんいつもつかれている。」とききました。そしたら「つかれるよ。」と答えました。でもお母さんは休まないうではたらくので(すこいなあ。)と思います。



日曜日に、わたしは学校がお休みだけどお父さんはしごとに行くことがありますが。わたしは(お父さんって大へんだなあ。)と思います。家に帰つてきたお父さんは、とてもつかれているように見えます。でも、家のおぶろのおゆをいれてくれることもあります。つかれているのに、家ぞくのために、おゆをいれるお父さんは、とてもやさしいです。

お父さんが家でおさけをのんだ時、ゆびにつけてなめてみたら、にがいあじがしました。おとなは、どうしておいしそうなのむのかふしぎです。わたしもおとなになつたら、お父さんが作つたおさけをのんでみたいです。お母さんもおしごとに行つています。おみせのしごと大へんそうだけれど、家でもやることがいっぱいあります。



## 家庭の日

桐島小3年 大久保 真衣

私の家では、お母さんは、病院のかん者さんに食事を作る仕事をしていて日曜は、ほとんど休みありません。だからおじいちゃんおばあちゃんといっしょに家の草取りや畑の草取りの手伝いをします。

おばあちゃんは、野さい作りがとてもじょうずで、色んな野さいをたくさん作つてくれます。とてもおいしい野さいです。私も時々野さいの種まきの

手伝いをしますがとても大変な仕事だと思ひました。天気の良い日は、畑に行つています。だからおいしい野さいが出来るんだなあと思ひました。おじいちゃんは、花を作つたり、植木を育てたりするのが、とてもじょうずです。家のまわりには、色いろな花や植木でいっぱいです。家の庭の花や木の手にれをしていることがほとんどです。

私も弟もおじいちゃんが、松の木の枝を切って、地面に落ちた枝を集めてすてたり庭の草を取って、その草を集めてすてたりする手伝いをします。朝はいっぱいあるぼんさいの水やりをするのが、とても大変そうです。毎日、毎日同じ事をしていくけどそうやって育てているからきれいな花や植木などが、一年中見れるのだと思います。花や植木などを見ていると、とても心がなごみます。でもおじいちゃん体が弱く今年の春も入院して、私もお



### 家族がぶえた

島田小3年 旗 銚 紗 良



じいちゃんのかん病をしました。とてもおじいちゃんが苦しうにしているかわいそうだなあといい、せなかをなでたりしてやりました。今は少しよいですが、あまりむりをしないで、長生きしてきれいな花や植木を作ってほしいです。

わたしの家族は、六人家族でしたが、十月二十九日に赤ちゃんが生まれて七人家族になりました。そして、十一月四日に帰ってきました。赤ちゃんの手や足を見たら、とってもちっちゃかったです。わたしはびっくりしました。おかあさんに、「手や足がちっちゃいね。」と言ったらお母さんが、「紗良もこんだったんだよ。」と言いました。わたしは、こんなにちっちゃかったんだあと思いました。そして、赤ちゃんをわたしがどのくらいちがつか、手と手を合わせてみました。だんぜん、わたしの方が大きかったです。マシユマロみたいでお人形みたいだなあと思いました。

赤ちゃんは、とてもあまえんぼだなと思いました。なぜかという、お母さんやお姉ちゃんにだかれると泣きやむからです。わたしもだいてみました。とてもかかったです。目を丸くしてわたしを見るので、かわいいなと思いました。今まではお姉ちゃんとけんかすることが多かったのですが、これからは仲よくしたいです。三人姉妹になったので、いっぱいあそんだりしたいです。赤ちゃんが大きくなったら、バレーボールがうまくなるようにいっぱい教えたいです。そして、小学生になったらマラソンも女子で三位以内に入らせたいです。ですから、いっぱい教えたいです。

の食事より、楽しいなあ。」と思います。だから、水と金曜日を楽しみにしています。たまに、お母さんが夜おそくなって、いっしょに食事ができない時もありますが、その時は、おばあちゃんと食べますが、二人しかいなくても、ちゃんと話ができます。そして、笑ったりもします。「このかぼちゃは家でとれたのだよ。」と言いました。ぼくは、「うん、おこいよ。」と答えると、にっこりしてくれます。



### お母さんのしつめている仕事

島田小4年 八 子 由 理 恵



ぼくの家は七時のニュースを見ながら夕食を食べますが、ぼくが、「あのね」と声を出すとみんなテレビを見るのをやめてぼくの顔を見て真けんに話を聞いてくれます。ぼくは、やっぱり四人で食べる夕食の時間が、一番楽しみみです。

わたしのお母さんは、老人ホームにつとめています。老人ホームという所は、体が不自由なお年よりの人をお世話をする所です。吉田町の老人ホームなので、家から遠いけど、お母さんは一生けんめい仕事に行っています。わたしは、「お母さんはえらいなあ。」と思いました。わたしは、「お母さんは、こんな大変な仕事をしているんだあ。」と心の中で思いました。お母さんが老人ホームにつとめたきつかけは、体の不自由なお年よりの人を助けてあげたいからだと思います。けど、不自由なお年よりの人をいつも助けてあげるんじゃないくて、わたしの

学校の行事があったら、ちゃんと学校に来てくれます。お年よりの人とわたしのお世話、どっちもみてくれるから、わたしは感しゃしています。お母さんは、老人ホームでせんたくなどをやっています。けっこういっばいの人の服やズボンをあらっているのが、大変です。だけであらうだけじゃなくて、あらったズボンなどをほさなければいけないのです。わたしは、「何人ぐらいの人の服をあらっているのかなあ。」と思いました。お母さんは、家に帰ってきてからもういろいろな仕事をします。ご飯作りやせんたくやおそくなってきたお父さんにご飯を出したり、おふとんをしいた

赤ちゃんが生まれて分かったことは赤ちゃんは朝も夜もいっぱいねるということです。それと、助さんしさんに聞いたことですが、たばこのけむりをすうと赤ちゃんは死んでしまうかも



### 楽しい夕食の時間

桐島小4年 小 黒 恵 太 朗

「行ってまいりました。」とお母さんが帰ってきました。ぼくは、「お帰りなさい。」とげん関にむかえに行き、にっこりします。今日は金曜日、お父さんも帰ってくる日です。お父さんは、ぼくが二年生の時から新井市の小学校の校長先生をしています。遠いところなので、毎日帰ってこれません。だいたい水曜日と金曜日帰ってきます。(七時になったら帰ってくるかな。)と、時計を見ながら、わくわくしながら待っています。「ただいま。」お父さんの声がありました。(あつやっ、と、帰ってきたな。)ぼくはまた、「お帰りなさい。」とげん関にむかえに行きました。どつさり荷物を持ったお父さんがいました。「恵太郎、元気だったかな。今日のこはんは何かな。」と言いました。ぼくは、台所の方を見

ながら、鼻をひくひくして、「カレーのにおいがするよ。」といいました。ぼくとお父さんは、カレーが大好きです。二人でパンザイをしました。「ごはんができたよ。」と、お母さんの声がありました。(今日はマラソン大会の話をしてあげよう。)と思いました。「今日は、マラソン大会があつて、七位になったよ。」するとみんなは、「がんばったね。」「すごいね。」練習が大事なんだよ。がんばってよかったね。」などと言ってくれました。そしたら、お父さんも学校で、マラソン大会があつたことを話してくれました。六年生と2・5キロ走って三位になったそうです。ぼくは、(すごいなあ。)と思いました。お父さんはちょっと、とくいそうにしていました。(やっぱり、お父さんが帰ってくると、いつも三人

りしています。たまにお母さんの帰りがおそくなる時があるので、わたしたちがご飯を作ります。ぎょうざを焼いたり、カレーにルーを入れてあためたりします。お母さんがわたしたちの作ったご飯を食べたら、「おいしいね。」と言ってくれます。わたしはその時とつてもうれしい気持ちになります。お母さんが作ったご飯も、もちろんおいしいです。家に帰ってからのお母さんも、とても大変です。わたしは、お母さんの大変さを感じました。やさしくて、と



### 家族みんなががんばる農作業

桐島小5年 加 勢 涼 香

わたしの家族は六人です。畑仕事と花を育てることが得意なおばあさん。一生けん命に仕事をして、家族の柱になってくれるお父さん。いつもおいしい料理を作ってくれるお母さん。おもしろいことをして、いつもみんなを笑わせるお兄ちゃん。お兄ちゃんのまねが大好きなお兄ちゃんそっくりの弟。そして、わたしです。そのほかに、知らない人がたずねて来るとワンワンとほえて教えてくれる犬の「れん」がいます。わたしの家族六人がいっしょに仕事をするのは、毎年田植えと稲刈りの時

わたしは、お母さん、おばあさん、お兄ちゃん、弟といっしょにハウスの中から苗を運ぶ仕事をします。苗箱を一個ずつ持って、落とさないように慎重にトラックに積みみます。五人でやつても、けっこう時間がかかって大変な仕事です。弟もがんばるので、わたしも負けないようにがんばって運びます。トラックの荷台がいっぱいになった

ら、田んぼに苗を下ろしに行きます。その苗をお父さんに手渡しで渡します。

「はいー」

「よし、次ー」  
と声をかけてリズムよく渡すと、仕事も速いです。お父さんは、苗を一つ一つ田植え機を使って、まっすぐに植えていきます。お母さんとおばあさんは、機械では植えられない田んぼのすみのほうを手で植えます。わたしたち子供は、お父さんやお母さん、おばあさんが植える様子をじっと見ています。わたしも田んぼの中に入って、お母さんやおばあさんと同じことをやってみたいなあとも思います。学校でも今年手で植えたので、来年はやらせてもらうよう頼んでみようと思います。

田植えの時には楽しみがあります。それは、仕事をひと休みするときの

イスや飲み物です。がんばった後に食べるアイスやジュースは最高においしいです。家族のみんなもほっとした顔で休んでいて、家の中で飲むのとはひと味がうかがいます。

三瀬ヶ谷の田んぼで一番大変なことは、水の管理です。日取りが続くと水の流が悪くなり、下の方の田んぼに水が足りなくなります。トラクにタノクを積んで水を運んだこともありま

す。三瀬ヶ谷の水は自然の水なので、とれるお米もとてもおいしいです。家族みんなががんばって農作業をすることが、わたしは何となく好きです。全員で一つのことをするって、家族がつながっている気がするからかもしれ

らおじいちゃん、毎日何回もハウスの見に行っています。水がないとかわるので、雨の日も風の日もハウスに行

いよいよ秋です。ここでコンバインの登場です。稲は黄金色に輝いていて、それを刈り取ります。ぼくも手伝います。稲からは細かい粉が出て、すぐく



### わが家の稲作

島田小5年 佐々木 伸

わが家は、上小島谷の農家です。毎年、春夏秋冬の時期を使って稲作農

をやっています。中でも一番良いのは、コシヒカリというすぐくべリーグット

びます。箱は軽いけれど何回も往復しているんだん重く感じてきます。でも、おじいちゃんやお父さんは、平

ぼくの家には犬がいます。その犬は、ポーという名前です。今は二才で、飼

はお客様が来ると窓を見てほえてしまいます。だからポーを自分の部屋に

旅行に行く日が来ました。いつもは立つていませんでした。おばあちゃん

こんでしまいました。けつきよくぼくがポーをだいて帰るときに放したらポ

とをもう一つ見つけました。それは、家族のありがたさ・温かさです。

私がいよいよ秋は、たくさん怒られたり、けんかをしたりして泣いてばかり

よく日おばあちゃんが帰って来ました。ポーはおもいつきりジャンプをし

と聞いたらポーはぼくの横にすわりこみました。ポーはいい音を立てておかし

「中央図書館に行きたいのなら、車で送ってあげるよ。」

「島田フォーラム」が終わるまで、大変なことやつかいなこともありました



### フォーラムで学んだもの

島田小6年 小谷 松 遥

十一月十三日「島田フォーラム」が

究に協力してくれた地域の人たちのおかげでした。

また父は、私の研究の中でデータが手に入らなくて一番困っていたところ





# 犬が来てからの家族のみんな

北辰中1年 早川 美花

私の家には、お父さんがお姉ちゃんの誕生日プレゼントに買ってくれた犬がいます。その犬が来てから、私の家族はみんな変わりました。私自身、変わったと思うのはまず性格です。私は、犬が来るまでおもしろい笑うことがありませんでした。しかし、今はいつもおもしろい笑っています。それに、友達に時々

「みっぴーって、前より明るくなったってゆうか、笑うようになったよね」と言われます。私も前より毎日が楽しく思えるようになりました。家族のみんなも、家族だけの団欒のほかに楽しみが増え、いつもにこにこしています。

しかし、おばあちゃん、おじいちゃん、

「ジョンソン鳴くと近所に迷惑だろうが」、「ちゃんとしてるんだか」

などのようなことを言われます。たぶん、今まで飼ったことがなかったので、心配だったんだと思います。それに、おばあちゃんは動物がきらいな方で、いつも不安そうにしています。私は、「犬がかわいくてしょうがない人もいれば、きらいな人もいる。だから、犬が来てからのおばあちゃん、私たちとはちがって、いやな気持ちなのかな」と、時々思います。



「いつも犬は私たちを和ませてくれるから、そのお礼みたいなかんじで、散歩をやってあげれば前みたいにつづかな」と思いました。

やっぱり家族が二人いないと寂しくて、思いがけずこんなところで、自分の弱さや子どもっぽさがわかりました。父の入院期間はまるで長い長い修学旅行のようで、やっぱりあつという間に過ぎていきました。このことがあつて、

(少し成長したかな?)

と想ったりもしたけど、やっぱり父が退院して、六人家族に戻ると、元通りの生活になって、ちっとも成長していませんでした。



# 愛の力

北辰中2年 佐々木 守

我が家のじまは、なんといつてもおじいちゃんとおばあちゃんだ。いつものようにくりひろげられる、ケンカは誰にもとめられない。

おじいちゃんとおばあちゃんは今年で金婚をむかえる。結婚してまもないころは、家がまずしかったため、共働きをして、手足がぼろぼろになるまで働いたらしい。それでも、家の修理などをしなければいけなかったため生活は苦しく、食べていくのがやっとだったという。

そんななかおじいちゃんは、おばあちゃんの不注意で指をなくしてしまった。その不注意とは、おばあちゃんが大切なハサミをつい、火の中へいれてしまい、おじいちゃんがそれをとって

今はそのことをがんばってやっているから、ずつづつづげられたら私も、犬にとってお母さんみたいな存在になれるかなと思います。このように、何かをがんばってやるうとする所も、私の変ったところの一つです。



# 家族というもの

北辰中学校1年 小林 夕里

父が入院した時、母は看病の為病院に行きました。幸い病気ではなくケガだったので、早めに退院できそうでした。けれど、その父と母のいない数週間、私たちの心は、不安でいっぱいでした。そして、どれくらい協力できるのかためす、いいチャンスでもあったのです。

初めの一週間は慣れないことばかりでした。料理や洗濯は姉がやってくれるもの、いつもさぼってばかりいた犬の散歩はやらなければなりません。最初はイヤイヤでしたが、慣れてくると自然と習慣になりました。いつも全員嫌がる風呂そうじは、兄がすることになりました。毎回このことになるとケンカをする私達兄妹ですが、さすがにこの時だけは自分の役目をしっかりと果たし、協力性もいつもよりは、あったのです。兄も姉にはさからえず、「私は料理するし、夕里は片づけしなきゃいけないんだから、風呂ぐらいあんたが入れてね。」



# じまんの母

北辰中2年 早川 彩沙

私の母は毎日帰りが遅いです。母の仕事はコンピュータ関係です。朝七時ごろ家を出て、夜九時ごろ帰ってきます。休みの日も家にいないことがたまにあります。だから、あまりゆっくりと話をすることがありません。私の小さい頃からそうだったので寂しいと思ったことはありませんが、友達の家と比べるとやはり母の帰りは遅く、他の家族と違うのかなと思ったりもありません。

母は、仕事の他にも手話の勉強をしています。毎日帰ってきてから夜遅くまで、机に向かい勉強しています。休みの日も手話の勉強会などで家にいないときもあります。先週も新潟まで行ってました。私は、勉強に熱心に取り組んでいる母をとて誇りに感じます。

和島村でも「手話の会」を開いて、他のお母さんたちと一緒に勉強しています。今年の和島フェスティバルでは水戸黄門の手話劇をやりました。他のお母さんたちと楽しそうにしている母をみて、私は、母にとって手話は友達の輪を広げていけるものであり、生きがいにつながっていくものなのではないかなと思います。母は毎年手話通訳の資格をとろうとがんばっています。手話通訳とは、口

私の家は、笑顔のたえない家になりました。これは、私の自慢であつて家族の自慢です。今の私にとってペットの犬は、なくてはならない大切な存在です。

と言われると、「ちえ、俺だつてつかれているのに。」なんてブツブツ言いながらも入れてくれました。あの時の兄には本当に感謝しています。

二週間目には、私達はかなり慣れてきたけど、一番苦労したのは姉でした。粟生津に住むおばあさんが手伝いに来てくれたものの、好きではない料理をしなければならなくなったのです。料理は好きではないけれどちゃんと作ってくれました。そして姉は母より少し几帳面なところがあつて夕食の時間はだいたい毎日六時ごろでした。寝る時間もはやくなつて不規則だった生活が、かなり規則正しくなりました。母は毎日昼になると帰ってきて、料理を作ったり、洗濯をしてまた病院に戻ります。野菜中心の食生活(姉の好み)を送っている私達に対して、母は病院の売店でパンなどを食べているらしく、体調を崩さないかなといつも心配でした。中学生にもなつて恥ずかしいけれど、

や耳の不自由な人が手などで話しているのを普通の人に伝え、普通の人の言葉を手話として不自由な人につたえるということ。そういう母をみて私は、耳の不自由な人のためになるようにがんばっています。すばらしいと思います。いつか私も人のためになるような何かをしたいと思えます。そのためにはたくさん努力と知識が必要です。これからは母が勉強に集中できるように、すこしでも家の手伝いをしていきたいと思えます。

最後に母へ。私にとってお母さんは一つのじまんです。これからも一生懸命勉強して、手話通訳の資格をとってください。そしていつか、私もお母さんのような人の役に立てることをしたいです。





# かげがえのないもの

北辰中3年 森 和之

「家族なんてイライナイ」「一人で平気だ」「うざったいから消えてくれ」だれだっけ家族にうんざりし、一人になりたいと思うことがあるだろう。僕もそうだった。でもある出来事をきっかけにそんな事はないと実感することになった。

小学校上学年の時だった。その頃の僕は正直言って家族にうんざりしていた。一人になれたらどんなにいいだろうと考えることが何回もあった。

そんな時だった、あの出来事が起きたのは。僕は左腕を骨折し生まれて初めて入院生活を送ることになった。その時は僕がこう思った「一人になれた！ ヤッター！」と。

病院での生活はとても快適だと最初は思った。でも、なんだかいつも家での生活の方がいいと思うようになってきた。なぜだろうと考えた時、一つの答えが頭の中をよぎった。「一人だからだ」それが答えだった。確かに病院は清潔だし、たいていの物はそろっている。でもいつも一人だった。さびしかった。

お見舞いの時のことも印象に残っている。一人でさびしかった時に家族や親せきの人たちが見舞いに来てくれた時、とてもうれしかったのを覚えている。「一人でなりたいなんて思ったんだらう。」と今考えられるのは、あの時に一人であんなにさびしい思いをしたからだろう。

入院生活で僕は「家族とは何か」という答えを見つけた。それは「大事な心の支え」だと僕は思った。家族がいなければ自分の心は落ちつかなくなり、不安、孤独、さびしさを感じるだろう。ある意味で、骨折したのは僕にとつて良かったのかもしれない。大事な家族をいらぬなんて思った自分がどんなに情けないかを知ることができたから。

今では腕の方も完治していつものように毎日をすごしている。時どき「一人になりたい」とは思うことはあっても「家族なんてイライナイ」とは思わなくなった。家族とはかげがえのないものなんだと入院を通して実感した。こんな体験をすればきっとだれでも家族の大切さを知ることができるだろう。



# 父と母へ……ありがとう

北辰中3年 加 勢 絵梨香

私は剣道が大好きだ。私が剣道をはじめたのは、中学校に入ってからだ。中学入学してから父と母に「私、剣道部に入る!!」と言ったら二人は何も言わなかった。

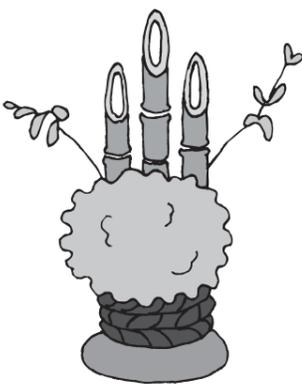
最初の練習はとてつらくて、練習が終わって家に帰ると私は母に「スッゲー、つかれた!」と言った。そうすると母はいつも「もうやめれば?」

と言った。この言葉にはいつもムカついてた。だから私は剣道の事で母にいろいろ言いたくなかった。けれど試合の日には朝早くからお弁当を作ってくれた。私をセンターに送っていく途中、母は車の中で

「がんばってきなよ」と言う。いつも同じことしか言わないが、私にはすごくうれしい一言だった。父は、母と違い、剣道の話が盛り上がる。でも練習帰りや試合帰りの車の中はうるさい。いつも

「お前の打ち方はなあー」という言葉から始まる。いつも同じ事しかいわない父だけど、三年の中越大会後の一言は私の中で印象に残っている。大会後の車の中、父は何も話さずとはしなかった。けれど、家に近づいた時に父は一言……

「もう嘉代に負けちゃダメだよ」



# ～ 干支紹介 ～

# ～ 今年 は 未 年 ～



## 未年生れの方

明治40年(1907年) 大正8年(1919年) 昭和6年(1931年) 昭和18年(1943年) 昭和30年(1955年) 昭和42年(1967年) 昭和54年(1979年) 平成3年(1991年)

羊が家畜化されたのは今から八千年以上も昔といわれています。馬が家畜化されたのが五千年前ですから、羊と人間との付き合いはかなり長いことになります。西暦五百九十九年、推古天皇の時代に、百濟から二頭の羊が贈られたと、日本書紀に記されています。しかし、羊は乾燥した風土が好きなので、湿気の多い日本の気候には合わなかったのだでしょう、あまり繁殖しなかつたようです。近代になって政府は、消費が増加した羊毛の国内自給を図るために、緬羊(羊の別称)の飼育を奨励しました。ここでも、気候などの影響による試行錯誤はありましたが、次第に頭数も増え続け、多いときには百万頭近くが飼育されていました。現在では、北海道などを中心に、一万一千頭あまりとなっています。

羊には、「おとなしい」「群れになる」などのイメージがありますが、何よりも私たちが実感できるのは、ウールのセーターなどの「羊製品」です。羊からは、衣・食・住に関する様々なものが作られています。羊毛は衣類や寝具に、毛脂はせっけんや化粧品に、肉は様々な肉料理に、皮はバックや敷物に、腸はテニスラケットのガットに、乳はヨーグルトなどの乳製品に、といった具合です。十二支の中では比較的になじみの薄い羊でも、私たちの身の回りにはたくさん「羊」がいるのです。「羊」を用いた諺がいくつもあります。「群羊を駆って猛虎を攻む」。弱い羊を集めて強い虎を攻撃するということ。勝ち目がないうちに、弱いものたちが連合して強いものを攻撃することのたとえ。「羊頭狗肉」は、羊の頭を店先につるし、実は狗(犬)の肉を売ること。見せかけは立派でも、中身がそれに伴わないことをいいます。「干羊の皮は一狐の腋に如かず」は、安い羊の毛皮を干枚そろえたところ(たくさん)の凡人がいて、狐の脇から取れる高価なひとつまみの毛(一人の賢者)には及ばないという意味です。羊は他の動物と並べられたり、比べられたりすることが多いようです。悩みを抱え、困っている人は「迷える子羊」にたとえられます。「多岐亡羊」は、わかれ道が多いために、逃げた羊を見失ってしまうという意味で、方針が多いために、どれを選んだらいいのか困ってしまうことです。昨年はサッカーW杯開催など明るい話題もありましたが、長引く不況など全体的に暗い、厳しいニュースが続いた年でもありました。今年は、各個人が自分を見失わないよう、目標をしっかり見定め、その実現に向かって頑張っていきたいものです。

### 内容たくさん 思い出たたくさん

12月1日(日)島田小学校で文化祭・移杖式・もちつき大会が行われました。

午前9時30分から始まった移杖式では、現在のスクールバンドメンバーの最後の演奏として、「こんにちにはトランペット」が演奏されました。指揮杖の移杖が行われると新指揮者は緊張した面持ちで受けとり決意を新たにしている様子でした。

また午前10時30分からは、もちつき大会が開催されました。体育館には3つの臼が用意され、父兄や先生方がもちをつきました。



移杖式

途中からは児童も参加し、大きな杵を一生懸命動かして、もちをついていました。つきたてのもちの味は格別らしく、10個以上食べた児童もいて大人を驚かせていました。

また同時に開かれた文化祭は、校舎の廊下に各学年の作品を展示し、移杖式ともちつき大会の間を使い父母達は鑑賞していました。児童にとっても父母にとっても内容盛り沢山で、思い出に残る、一日になったのではないのでしょうか。



もちつき大会

### つきたての味を堪能 桐島小学校収穫祭



11月23日(土)桐島小学校で、収穫祭が開催されました。子供たちは春から学級でじゃがいも、ミニトマト等様々な作物を育ててきました。収穫祭ではそうした収穫の大変さや喜びを実感してもらったため毎年開催しているものです。

この日は、大勢の父母が参加。杵を打つ音が体育館全体に響き渡っていました。また児童も、もちつきを体験し慣れない手つきながらも一生懸命もちをついていました。出来上がったもちは早速くばられ、子供たちはつきたての味を堪能していました。

### 練習の成果 舞台上で発表



幼稚園での日頃の活動成果を発表する生活発表会が12月14日(土)開催されました。

この日は、我が子の晴れ姿を一見しようと、カメラやビデオを片手に大勢の父母や祖父母が会場となった幼稚園を訪れ、上手に発表する子供たちに盛んな拍手を贈っていました。

また、子供たちはこの日のために一生懸命練習したおゆうぎや歌、劇などを、心配そうに見守る家族の気持ちをよそに元気いっぱい発表していました。



### イメージアップに一役貢献

国土交通省の建設工事現場イメージアップ事業として桐島小学校と大河津小学校の子供たちの絵が、上桐地区の国道とバイパスの橋げたが交わる場所に設置されています。桐島小学校の子供たちが夏休みに描いた作品です。

設置場所には駐車スペースもあり、五月上旬まで設置予定となっています。ぜひ一度、子供たちの絵の鑑賞と橋げたの大きさを感じに行ってみてはいかがでしょうか。



### 良寛の里ギャラリー版画展開催

良寛の里ギャラリー(良寛の里物産館内)では、12月20日(金)・21日(土)・22日(日)までの日程で、『和島村版画会・版画展』を開催しています。

また、和島切り絵村の皆さんの八丁紙(飾り紙)も展示しています。

展示時間は午前9時～午後8時(ただし、火曜日及び12月30日・1月5日まで休みです。)となっています。皆様のお越しをお待ちいたしております。



## 学校ホームページ紹介

12月9日(月)北辰中学校のホームページがリニューアルされ、新しくなりました。学年だよりや学校行事の写真などを中心に掲載しています。ちなみにアドレスも新しく変わっていますので、新アドレスを入力してご覧ください。また島田小学校、桐島小学校もホームページを開設しています。こちらも学校活動を中心に掲載しています。ぜひ一度、和島村にある学校のホームページをご覧になってみてはいかがでしょうか。

#### 北辰中学校

<http://www5.ocn.ne.jp/wasimaro/>

#### 島田小学校

<http://www10.ocn.ne.jp/simada/>

#### 桐島小学校

<http://www5.ocn.ne.jp/kirisima/>





# わし麻呂くんの部屋

## 生涯学習情報



### 子どもたちの未来をきかして

#### 少年教室

去る12月7日(土)、ゆきわり荘を会場に少年教室の閉講式と最後の学習が行なわれました。

少年教室では、子どもたちの自主性や協調性を育むため、全12回にわたり、集団宿泊研修など様々な学習を行なってきました。

最終回となったこの日は、「私たちが考える小学校統合」と題し、統合問題についての話し合いが行なわれました。小学校が統合するころには既に卒業し当事者で無くなるにもかかわらず受講者たちは、学校の伝統、地域産業や環境など幅広く柔軟な視点で思い思いの意見を交わしていました。また、学習の最後には、公民館



長から学習に対する賛辞と修了証をもらい、全ての学習を修了しました。

### ななかつらつ通信

#### はじめての神棚かざり

去る11月16日(土)島田小学校、30日には桐島小学校体育館を会場に「切り絵」の学習が行なわれました。

両日とも例年になく厳しい寒さの中での学習となりましたが、指導にあたってくれた「和島切り絵村」のみなさんの親切な指導により、正月の神棚かざり「八丁紙(はかま紙)」を制作。参加した子どもたちは寒さも忘れ、一生懸命、今年の干支「未(ひつじ)」の飾りを作っていました。

また当日は、子どもたちが手に持つ機会がめっきり少なくなったカッターナイフを用いての学習で



あったため、指導者からは安全な持ち方や使用方法についても学びました。

### 幼稚園児が、台風の目!?

ました。

今年度教育委員会で推進してきたニュースポーツへの取り組みについては、体育指導員をはじめ多くのみなさんの協力から、大きな成果を上げることができました。

教育委員会では更なる底辺の拡充を目的として、去る12月16日(月)、和島幼稚園を会場に、幼稚園児を対象としたニュースポーツ「フロッカー」の体験学習を行いました。

園児たちは、初めて触れる円盤型の用具に興味津々で、早速実践。何でもすぐに身につけてしまっ子どもたちは、指導者顔負けの妙技を見せてくれました。今回ニュースポーツを体験した子どもたちが、次年度大会の「台風の目」となることを楽しみに期待しています。



### 第23回 村民バトミントン大会

12月15日(日)体育協会主催の第23回村民バトミントン大会が和島農村労働センターを会場に開催されました。

小学生の部(5・6年生)には17人一般の部には11人がエントリー。白熱した試合が繰り広げられました。今年度は小学校の先生がエントリーし、熱心に先生の応援をする子どもたちの姿が見られました。

なお大会結果は次の通りです。

- 小学生5・6年生の部
- 1位 西村 悠 くん(桐小6年)
  - 2位 横山ひかり さん(桐小6年)
  - 3位 山中 佑太 くん(桐小5年)
- 柄沢 拓馬 くん(桐小6年)



後列左から 勝見さん、柄沢くん、山中くん、横山さん  
前列左から 阿部さん、西村くん

- 一般の部
- 1位 阿部 元治 さん
  - 2位 古川 康成 さん
  - 3位 笹川 明浩 さん
- 勝見 俊弘 さん

### 初心者スキー教室参加者募集!!

公民館では、冬場の運動不足解消と体力・健康の増進を目的に初心者のためのスキー教室を次のとおり実施します。

対象: 初めてスキーをする方、又は初心者程度の方

期 日: 2月9日(日)

3月2日(日)の計2回

会 場: 池の平スキー場

募集定員: 20名(先着順)

参加料: 1,000円

お申し込みは1月20日(月)までに公民館へ(☎74 3111)

### 第7回 村民ボリリング大会参加者募集!!

体育協会では今年も村民ボリリング大会を次のとおり開催いたします。家に閉じこもりがちな冬ですが、この機会にみなさんふるってご参加ください。

期 日: 2月2日(日)

参加資格: 中学生以上の村民及び村内事業所に勤務する方

会 場: 見附ミナミホール

募集定員: 80名(定員になり次第締め切ります)

参加料: 2,000円(ゲーム代、貸し靴、飲料、賞品含む)

お申し込みは、1月27日(月)までに教育委員会へ

(☎74 3111)

### 小・中学生もみんな「和島よさこい」隊

今や日本各地で吹荒れる「よさこい」の風が和島村に吹き込んで早数年。そんな中、日々楽しく、そして積極的に活動を展開している「和島よさこいソーラン隊」では、この度平成15年新規メンバーを募集します。

しかも今回は、メンバーの枠を一気に広げ、小学生や中学生、更には高校生も募集。もちろん一般の方の参加も大歓迎です。奮って

お申込みください。

「みんなで気持ち「イイ汗」をながしましょう。」

練習日 毎週土曜

時間 午後7時30分～9時頃

会場 主に小体育館(役場隣り)

申込み連絡先 和島村公民館

夜間の開催につき、小学生は保護者同伴、または、保護者が送迎を行なってください。

### 子どもがわくわくするよさこい

12月17日(火)、ひよこクラブ主催の公開イベント「クリスマス会」が役場保健センターを会場に開催されました。

この日は、みなさんからひよこクラブをもっとよく知ってもらおうと、毎年恒例となつたクリスマス会が行われ、子供たち一人ひとりにサンタさんからプレゼントが手渡されました。

ひよこクラブは、3歳までの乳幼児とその保護者を対象に、子育ての相談をしたり子供たちが遊ぶ遊びや絵本など、育児に関する情報交換を



する場として、様々な学習会や活動を行っています。

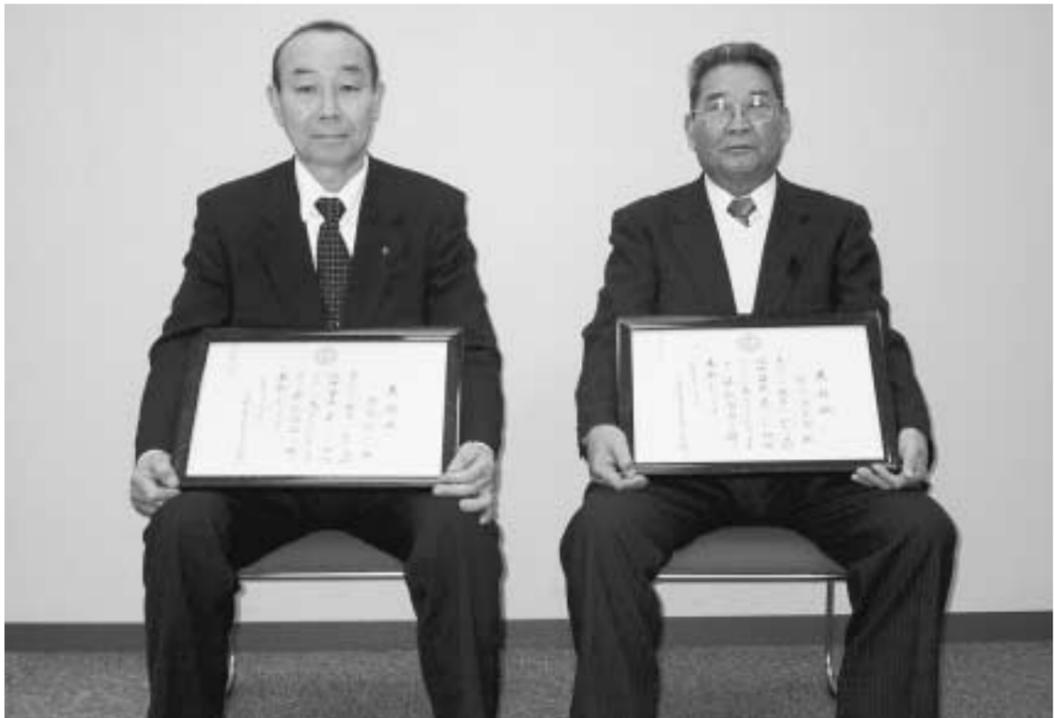
最近、「未熟な親が増えた」とよく聞きます。しかし、誰もが最初は未熟で育児も成長していくものです。その過程で、多くの人に相談したりされたり、また支えたり支えてもらったりする。ひよこクラブはそんな仲間の集まりです。育児ストレスを感じている人や誰にも相談できず一人で悩んでいる人はぜひ参加してみてください。

連絡先: 住民課・教育委員会



# 村政への多大な貢献をたたえて

## 和島村村政功労表彰



倉部 昭一さん

早川 浅五郎さん

12月17日(火)、12月定例議会本会議の席上で、村政の振興に貢献された方に対し、和島村村政功労表彰が行われました。

この表彰は、村政の発展や産業文化の向上、その他住民福祉の増進等に寄与された方々を表彰するもので、今年度は功労表彰を7名の方が受けられ、久須美村長から表彰状と記念品が贈られました。

このたび表彰を受けられた皆様におかれましては、今後ますますのご活躍を期待いたします。

### 功労表彰者紹介

#### 功労表彰

和島村議会議員や教育委員を歴任され村政に尽くされました。

- ・倉部 昭一さん
- ・農業委員会委員として永年農業行政に尽くされました。
- ・早川 浅五郎さん
- ・和島村職員として永年行政に尽くされました。
- ・大矢 征司さん
- ・山崎 日出子さん
- ・小田 義和さん
- ・笹川 恒子さん
- ・宮田 トミさん

## おもわぬ大雪 一面の銀世界

12月上旬、冬型の気圧配置になったのにもない、和島村は季節はずれの大雪になりました。

12月10日(火)～11日(水)には一晩で55センチの積雪を観測。この大雪で、慌てて、スタッドレスタイヤに変えた人も多かったのではないのでしょうか。

11日の早朝2時頃から除雪車も稼働を始め、村内各地の除雪を行いました。

これから除雪作業を行う季節になります。必然的に、道幅も狭くなり、車と歩行者が接触する危険が高くなります。交通には十分に注意してください。



## 身近なことから人権をかんがえてみませんか

12月4日～10日は人権週間です。この人権週間に合わせて、12月5日(木)、北辰中学校で人権PRが行われました。

この日は村長、教育長、人権擁護委員の小林さんと遠藤さん、また生徒会の三役が生徒玄関に立ち、登校してくる生徒一人ひとりにパンフレットを配布して人権の大切さについてPRしていました。

もし、みなさんが、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困りごとや心配ごとがありましたら、法務局や人権擁護委員にご相談ください。



## 平成14年度第50回たすけあい作文コンクール 新潟県社会福祉協会会長賞



北辰中 2年 川瀬 沙季

## 目をこぼると

今年の夏休み、私は貴重な体験をしました。それは、お年寄りの一人暮らしの方への配食サービスのボランティアです。私は友達と一緒にお弁当をつめ車に乗り、一人暮らしの方のお宅を一軒一軒まわって配ってきました。

「ごめんください。配食サービスのはんを持ってきました。」

元気よく声をはり上げました。すると、奥からおじいさんとおばあさんがつらそうに、一歩一歩私のところへ歩いてきて、

「はいよ。いつも暑いのにありがとネ。」

と私に言ってくれました。私はその瞬間、おじいさんとおばあさんは、いつもボランティアで配食している人が来てくれるのを楽しみに待っているんだろうなあと思いました。なぜ、そう思えるようになったかというと、あるできごとがあったからです。

その日もいつもと同じように「ごめんください。配食サービスのはんを持って来ました。」

と声をかけました。

「はい。ちょっと待ってね。今行くから。」

と返事があり、私は玄関でお弁当を持って待っていました。そうしたらおじいさんが、私たちが集金しているお金を持って出てきました。

「ありがとう。これお金ね。」

と言って、千円札を差し出ししました。お弁当は一食五百円なので、おつりを取りに行こうとしました。するとおじいさんが、

「おつりはいらさないよ。おつりの分は、あなた達で分けてよ。」

と言ったのです。私はあわてて、「いえ。それは、できません。私達はボランティアでやっているのです。」

と答えました。おじいさんは、

「そうかい。それならしょうがないね。」

と悲しそうに言いました。私はその時、おじいさんの気持ちが手にとるようにわかり、せつなくなりました。毎日毎日同じ家の中で、

一人で暮らしているおじいさんの姿が目につくたび、心が痛みました。そのあとおじいさんは私達に、

「一人で住んでると、話し相手がなくてさびしいんだよ。毎日来てくれるのが楽しみでね。」

と話してくれました。私達は、「ありがとうごさいます。また今度来ますね。」

とあいさつをして、帰りました。帰り道、私の心の中に何かひっかかるものがありました。お年寄りの方は、長い間生きてこられ、今の社会を作ってくれた大切な人たちです。りっぱな方々なのです。私のひいおじいさんは今八十七歳なのに、今でも山に登り、木を切っています。お年寄りの方は、やっぱりすごいのです。昔の戦争のことなども知っていて、またたくさんの知恵ももっています。そんなお年よりの人たちが私達は大切にしていかなければなりません。

私達には何ができるのだろうか？一人ひとりのお年寄りなどに、少しでも手助けしてあげることだと思えます。たとえば話し相手になつて話をしたいと思えます。私は今でも、おじいさん達との出会いのことを考えると、胸がキュンと痛くなります。通学路などで出会ったら、笑顔でニッコリとしたいです。

## 人権を考える

北辰中学校2年生、大倉江梨奈さんが全国人権作文コンテストで柏崎人権擁護委員協議会長賞を受賞し、12月12日(木)同校校長室で新潟県法務局柏崎支局職員から表彰状と記念品を受け取りました。

このコンテストは豊かな人権感覚を身につけてもらおうと昭和56年度から実施しているものです。人権は主張するだけでなく尊重するのでも大切です。こうして中学生から人権を考えることはとても重要なことです。



1月の納税・納入

- 村 県 民 税
- 国民健康保険料
- 介護保険料
- 保育所保育料
- 幼稚園保育料

1月

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
⑤	6	7	8	9	10	11
⑫	⑬	14	15	16	17	18
⑱	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30	31	

# お知らせ

役場 ☎74 - 3111 FAX74 - 2791

## INFORMATION

### 長岡広域圏イベント情報

『栃尾てまり 製作実演・体験』 栃尾市

期 日 / 1月11日(土) ~ 12日(日)  
 会 場 / 道の駅R290とちお  
 内 容 / 栃尾てまりの製作過程をご覧ください。  
 問合せ / 栃尾市観光協会 (☎51 - 1195)

『アンサンブル・リリック演奏会』 長岡市

期 日 / 1月13日(月)  
 会 場 / 長岡リリックホール  
 内 容 / 市内外のアマチュア弦楽愛好家が、8月から練習を重ねた成果を演奏会で披露します。  
 問合せ / 長岡市芸術文化振興財団 (☎29 - 7711)

『山谷・坪野ほんやら洞まつり』 小千谷市

期 日 / 2月8日(土)  
 会 場 / 小千谷市坪野  
 内 容 / ほんやら洞という小さなまくら中に明かりを灯す幻想的なイベント、参加もできます。  
 問合せ / 山谷小学校 (☎82 - 2587)

### 1月の救急診療のご案内

内科、小児科、外科、歯科の昼間

診療科目	診療時間
長岡市休日急患診療所 (☎35 - 8255)	内科・小児科・外科 9:00~18:00
長岡休日急患歯科診療所 (☎33 - 9644)	歯科 9:00~16:00

休日救急当番医表

区 分	午前10時~午後5時	
	産婦人科	内科・小児科・外科・産婦人科
1日(水)	セントポリアイメジクリニック	長岡中央総合病院
2日(木)	杉本医院	立川総合病院
3日(金)	長岡西病院	長岡赤十字病院
5日(日)	明石医院	長岡中央総合病院
12日(日)	斎藤医院	長岡赤十字病院
13日(祝)	小林医院	立川総合病院
19日(日)	丸岡医院	長岡赤十字病院
26日(日)	トマトレディスクリニック	長岡中央総合病院

お問い合わせ及び連絡先

長岡赤十字病院 ☎28 - 3600	斎藤医院 ☎32 - 4499
長岡中央総合病院 ☎35 - 3700	杉本医院 ☎32 - 1546
立川総合病院 ☎33 - 3111	セントポリアイメジクリニック ☎21 - 0800
長岡西病院 ☎27 - 8500	トマトレディスクリニック ☎39 - 7111
明石医院 ☎32 - 3262	丸岡医院 ☎39 - 2422
小林医院 ☎27 - 7755	

都合により当番の変更がありますので、事前にご確認ください。

### 長岡健康福祉環境事務所よりお知らせ

平成14年4月1日から長岡健康所と長岡地域福祉センターが統合され、長岡健康福祉環境事務所となり、所在地及び電話・FAX番号の一部が次のとおり変更となっております。

ご迷惑をおかけしておりますが、来所やお電話の際は、今一度確認をお願いいたします。

長岡地域福祉センター（長岡総合庁舎1階）

旧長岡保健所内に移り地域福祉課になりました。  
 電話0258-33-4937・FAX0258-33-4933

長岡保健所 環境課（旧長岡保健所内）

長岡総合庁舎1階に移りました。  
 電話0258-38-2531・FAX0258-38-2671

上記以外の課については、従来どおり旧長岡保健所内、所在地及び電話・FAX番号は下記のとおり、変更ありません。  
 〒940-0861 長岡市川崎町字前田2711-1  
 電話0258-33-4930・FAX0258-33-4933

### 歯の健康 Q&Aコーナー



Q 虫歯になって歯科医院へ行くと、歯の部分を削って何か詰めてもらいますが、そのことについて教えてください。金属ではなく、白いものが詰められますか？詰められたものがよくはずれるのはなぜですか？詰められたものが変色したら詰め替えた方がいいですか？

A 順番にお答えします。小さな虫歯であれば、白いものを詰めることで対応できます。詰められたものがよくはずれるのはなぜですか？詰められたものが変色したら詰め替えた方がいいですか？詰め替えた方がいいと思われま。歯科医に相談することをお勧めします。

（新潟県歯科医師会）

知って得する、覚えて役立つ情報

今月のテーマ

## 地球温暖化防止

# 生活情報Q&A

便利で快適な私たちの暮らしの陰で、二酸化炭素など温室効果ガスが急増し、地球温暖化が進んでいます。温暖化による深刻な影響をくいとめるには、いまずくに二酸化炭素を減らす努力を始めなければ、とりかえしがつきません。これから暖房などで多くの二酸化炭素を排出する季節になります。そこで家庭でできる温暖化対策などをQ&Aで紹介いたします。

Q 日本国民一人当たりの二酸化炭素の年間排出量はどのくらいの量になるのでしょうか。

A 日本の国民は、1人当たりで9・2トン/年もの二酸化炭素を排出しています。これは、中国人（2・8トン）の約3人分、インド人（1・1トン）の約9人分、世界平均である4・2トンと比べても2倍以上になります。そのため日本人の暮らしがいかん温暖化を進めているかが分かります。私たち一人ひとりが二酸化炭素削減に効果的に取り組むことが大きな意味を持っているのです。ちなみに国民一人あたりの年間排出量が一番多いのはアメリカの20・1トンです。次いでドイツの10・1トン、第3位でロシアの9・4トンとなり、日本は世界で第4位の国となっています。

Q 風呂場のシャワーを家族（3人）が全員、1日1分短くすると、1年でどれくらい二酸化炭素が削減できるのでしょうか？

A 風呂場のシャワーを家族全員が1日1分短くすると、1年で約65kgの二酸化炭素削減になります（約4000円の節約）。体を洗っている間は、シャワーを流しっぱなしにしないようにしてください。ちなみに、水道の水をムダに使うことも、二酸化炭素を増やす結果になります。風呂の残り湯を洗濯に使いまわすと、1年で約17kgの二酸化炭素削減になります（約5000円の節約）。残り湯の利用のために市販されているポンプを使うと便利です。

Q 自動車の運転で燃料をムダにする行為は、空ぶかしや急発進などいろいろありますが、最も燃料をムダにする（二酸化炭素の排出が大きい）行為はなんですか？

A 最も二酸化炭素を排出するのは、不注意や無計画なドライブで道に迷うことです。10分間余計に走ると、約3500cc（約4100m走行分）の燃料がムダになります。

Q 空ぶかしは10回で、約60cc（約700m走行分）の燃料がムダになります。空ぶかしは何の利点もない行為で、大気汚染物質もたくさん放出されてしまいます。車の急発進10回では、約1700cc（約2000m走行分）の燃料がムダになります。

Q 家電製品のコンセントをこまめに抜くなど、待機電力の削減に取り組むと、1年間で電気代にどのくらいの節約になるのでしょうか？

A 一般家庭で消費されている待機電力を90%減らすと、1年間で約6000円の節約になります（約87kgの二酸化炭素削減）。テレビ、ビデオ、CDプレーヤー、エアコンなどは、リモコンでスイッチをオフにしても、待機電力によってエネルギーが消費されています。長時間使わない家電製品は主電源を切るか、



Q どれも二酸化炭素削減に効果がある取り組みですが、最も削減量が多いものは2番目の「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」ことですか？

A どれでも二酸化炭素削減に効果がある取り組みですが、最も削減量が多いものは2番目の「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」ことですか？

Q 1.「暖房温度を1度低く（冷房温度を1度高く）する」2.「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」3.「週2回、往復8kmの車の運転をやめる」の中で最も二酸化炭素削減量が多いものはどれになるのでしょうか？

A 最も二酸化炭素削減に効果がある取り組みですが、最も削減量が多いものは2番目の「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」ことですか？

Q 1.「暖房温度を1度低く（冷房温度を1度高く）する」2.「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」3.「週2回、往復8kmの車の運転をやめる」の中で最も二酸化炭素削減量が多いものはどれになるのでしょうか？

A 最も二酸化炭素削減に効果がある取り組みですが、最も削減量が多いものは2番目の「家族が同じ部屋で過ごし、暖房・照明の利用率を2割減らす」ことですか？

### 農業チャレンジ就農相談ウィーク開催のお知らせ

三古農業改良普及センターでは新規就農希望者を対象として、農業経営を確立していく上での課題や就農に向けての問題解決を図るため就農相談ウィークを開催いたします。

相談期間  
1月20日(月)～24日(金)  
時間  
午前8時30分～午後7時まで

### 地域開発課からお知らせ

## 冬期間の除雪作業にご協力ください

冬期間の除雪作業を安全に効果的に行えるよう、また、その効果が十分に生かされるよう皆様のご協力をよろしくお願ひします。

路上駐車は除雪作業の妨げになるとともに、夜間や吹雪の中での作業事故につながる恐れもありますので、絶対近寄らないでください。また、子供たちが除雪車の近くで遊ばないよう特に注意をお願いします。  
玄関や車庫前に残った雪は皆さんで処理をお願いします。

対象者  
・農業に興味があり、農業研修等を希望する方  
・就農している方で経営計画や資金計画、農業技術の相談を受けたい方  
・農業関係法人で就職を希望する方  
・自宅等への就農を予定している方  
・就農関係制度(資金、補助事業等)を知りたい方  
・農業大学校等に進学を希望する高校生  
相談には準備が必要となりま

三古農業改良普及センター  
長岡市長倉町460 1  
( ☎ 35 2334 )  
( FAX 35 3782 )

雪の重みで樹木や竹などが道路上に垂れ下がることがあります。交通の支障になるものについては、その処理にご協力ください。  
「もしもの時」のために消火栓のまわりには、雪をおかないでください。  
玄関先や庭先の雪を道路上に放置する方を見受けます。歩行者や車の通行の妨げになりますので、道路上への雪の投げ捨てはしないでください。  
除雪作業は早朝や夜間の作業が多いため、騒音等でご迷惑をおかけすることが多いと思います

積雪期間中は道路が狭くなり、歩行者も車も通行条件が悪くなっています。お互いに相手を思いやり、道路を通行する際は十分注意しましょう。  
除雪に関するお問い合わせ先  
・村道に関すること  
和島村役場地域開発課  
( ☎ 74 3111 )  
・県道に関すること  
与板土木事務所維持管理課  
( ☎ 72 3185 )

### 社会福祉法人長岡三古老人福祉会職員募集

職種  
訪問看護 2名  
看護職員 2名  
パート看護職員 2名  
いずれの職種も看護師、准看護師の資格が必要です。  
年齢  
健康明朗で意欲のある方であれば特に問いません。  
採用年月日  
平成15年4月  
勤務地  
長岡市・寺泊町  
申込締切  
平成15年2月28日(金)  
お問い合わせ先  
特別養護老人ホーム  
横山けやき苑  
( ☎ 29 2500 )

### 福祉マンパワー講習会

新潟県社会福祉協議会・福祉人材センターでは、社会福祉施設・法人等に働く職員(初任者)・就業内定者や福祉職の志望者を対象に、福祉サービス事業従事者として必要な専門的知識や社会福祉援助技術の基礎を習得していただくことを目的に福祉マンパワー講習会を開催します。  
対象者  
社会福祉施設・法人等職員  
(平成14年度中途採用者)  
社会福祉施設・法人等就業内定者  
社会福祉施設・法人等に就業を希望する者  
期 日/2月19日(水)  
会 場  
「長岡会場」  
長岡市高齢者センターけさじろ3階研修室  
長岡市今朝白2 8 18  
定 員/100名  
なお、希望者多数の場合は抽

すので、事前に三古農業改良普及センターへ電話連絡をお願いいたします。  
担い手育成担当に就農希望とお伝えください。相談日時等を打ち合わせさせていただきます。なお相談内容によっては、相談者の自宅等へ伺うことも可能です。  
相談場所・お問い合わせ  
三古農業改良普及センター  
長岡市長倉町460 1  
( ☎ 35 2334 )  
( FAX 35 3782 )

が、皆様のご理解をお願いいたします。  
消雪パイプは、日中2時間の運転休止時間が設けられています。休止時間中は多少シャープの雪が残ることがありますが、ご理解くださるようお願いいたします。

選により参加者を決定します。  
申込締切  
1月31日(金)まで  
申込方法  
郵便番号・住所 氏名  
電話番号 希望会場  
を往復ハガキに記入し、問い合わせ先に送付して下さい。  
お問い合わせ先  
新潟県社会福祉協議会・福祉人材センター  
〒950 8575  
新潟市上所2 2 2  
新潟ユニゾンプラザ3階  
( ☎ 025 281 5523 )

### 福祉サービス苦情解決制度

福祉サービス苦情解決制度  
福祉サービスを提供する事業者は、利用者の苦情をお聴きし、話し合いによって解決に努める義務があります。苦情があるときは遠慮せず、事業者に改善を求めてください。  
事業者と話し合ってもなかなか解決しないときや、直接では話しにくいときは、県福祉サービス運営適正化委員会にご相談下さい。相談の秘密は固く守られます。詳しくは、新潟県福祉サービス運営適正化委員会まで。  
( ☎ 025 281 5584 )

## 民生・児童委員の紹介

長年にわたり民生・児童委員として、ご活躍されました長谷川秀郎さん(小谷部落)が平成14年10月31日付けで退職されたことに伴いまして、平成14年11月20日に民生委員推薦会を開催し後任者として、池津宥允さん(中央部落)に決定いたしました。常に地域社会の実態を把握するため訪問したり、調査活動を行います。公正な立場で誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じますので、遠慮なく気軽に相談ください。

民生・児童委員	担当地区
久住 等	上小島谷・若野浦・阿弥陀瀬
倉重 聡明	中小島谷・下小島谷
久住 眞吾	駅前・下富岡
高見 美和	高畑・日野浦・中沢
船越 ムツ	梅田・東保内
関本 靖子	村田・城之丘
谷川 清子	両高
小川 文子	上桐・三瀬ヶ谷
清水 ユキイ	北野・根小屋・荒巻
近藤 光子	新田・川端・道城下
池津 宥允	中央・法善町・寺町・小谷
早川 洋子	下町上・下町下

主任児童委員	担当地区
関川 百合子	島田地区
阿部 孝行	桐島地区

(敬称略)

### 警察からお知らせ

110番通報制度は昭和23年に発足して以来、皆さんと警察を結ぶ「きずな」として広く定着しています。  
警察では、毎年1月10日を「110番の日」として、この日を中心に110番を正しく利用していただくための広報を行っています。  
通報をしたときは、次のことに注意し、「いつ、どこで、なにが」をはっきりと伝えてください。  
110番通報要領

県内の110番通報は、全て新潟県警察本部の通信司令室につながります。電話を受けた警察官が次の順で尋ねますので、落ち着いてお話しください。  
何がありましたか? 交通事故、泥棒、ケンカなど  
いつですか? 何時何分ごろ、今から何分前  
どこですか? 場所、目撃物、建物など  
犯人は? 人相、服装、車のナンバー、逃げた方向など  
あなたは? 住所、氏名、電話番号など  
こんな時はためらわず110番通報を  
事件や事故を見た時  
泥棒などの被害にあった時  
たおれている人を見た時

### 第2回 長岡圏域ITまつり

長岡地域広域行政組合では、第2回長岡圏域ITまつりを開催するにあたり左記のとおり参加者を募集いたします。  
応募内容  
ホームページコンテンツ  
お絵描き・CGコンテンツ  
パソコン組立体験 3名  
(応募多数の時は抽選)  
企業展示コーナー  
ITまつりは2月2日(日)  
午前10時よりハイブ長岡で開催されます。  
詳細は長岡地域広域行政組合ホームページまで  
http://www.kouiki.nagaoka.nigata.jp

### 自動車税のグリーン化税制

自動車税のグリーン化税制が平成14年4月から導入されています。平成13年度、14年度に新車新規登録をし、排出ガス性能と燃費性能の両方に優れた環境負荷の小さい自動車は、性能に応じて翌年度から2年間、税額がおおむね13%～50%軽減されます。平成13年度、14年度に新車新規